

令和 2 年度

第 1 回在宅医療・介護連携推進協議会

会議録（要旨記載）

日時：令和 2 年 10 月 1 日（木）午後 1 時 30 分～

会場：湖西市健康福祉センター 3 階 小会議室

## 1. 出席者

### 委員

伊藤 健（浜名医師会）  
牛田 知宏（浜名医師会）  
藤田 周子（湖西市医会）  
尾崎 宏嘉（浜名歯科医師会）  
塩野 州平（浜松市薬剤師会）  
内山 大輔（介護老人保健施設まんさくの里）  
鈴木 織江（浜名病院地域医療連携室）  
夏目志津子（市立湖西病院在宅支援室）  
前田 幸代（訪問看護ステーションはまな）  
松井 喜恵（湖西市訪問看護ステーション）  
内藤加代子（地域包括支援センター湖西白萩）  
浅井 恵子（ケアプランセンター陽菜）  
稲本 直子（サンシティあらい）  
吉田 朝子（湖西市社協介護センターこさい）

### 事務局

石田 裕之（長寿介護課長）  
琴岡 文乃（長寿介護課長寿係長）  
吉野 沙織（長寿介護課保健師）  
尾崎里佳子（長寿介護課保健師）  
白井まり子（在宅医療・介護連携支援センター相談員）  
村越 正代（健康増進課長）  
小野田健児（健康増進課課長代理）

## 2. 會議次第

1. 開会 挨拶

## 2. 議事

- (1) 令和2年度在宅医療・介護連携推進事業実施内容について・・・資料1
- (2) 令和元年度在宅医療・介護連携支援センター活動報告・・・資料2
- (3) 令和2年度多職種研修・  
市民向け講演会計画について・・・資料3
- (4) 在宅医療データベース調査項目について・・・資料4
- (5) お助けブック修正追加内容について・・・資料5
- (6) 湖西市退院調整ルールについて・・・資料6
- (7) その他

### 3. 次回案内

次回 11月26日(木) 予定 12月3日(木) 予備日

### 3. 会議内容（要旨記載）午後 1 時 3 0 分開会

1. 開会あいさつ	長寿介護課長）お礼及び挨拶。今年度第 1 回開催は 6 月の予定でしたが新型コロナ感染症拡大防止のため延期し本日に至ったことをご理解頂きたい。静岡県発表のお達者度、湖西市は男性 1 位(昨年同様)、女性 9 位(昨年 5 位)と上位を占めている。これも長年による関係者の皆様方のご尽力のおかげと感謝申しあげたい。湖西市では介護事業者公募中（小規模多機能施設及びグループホーム）。必要な施設のため引き続き募集して行く。
2. 事務局新担当者自己紹介	人事異動による事務局員自己紹介。
3. 会長副会長選出	事務局）任期継続中ため、昨年度同様でお願いしたい。 （会長） 浜名医師会 伊藤健先生 （副会長）浜名歯科医師会長 尾崎宏嘉先生
4. 議事	事務局）議事進行は伊藤先生お願いします。 伊藤会長）速やかな議事進行に協力をお願いする。事務局説明お願いします。
（1）令和 2 年度在宅医療・介護連携推進事業実施内容について	（事務局説明 資料 1） 湖西市ではア）～ク）まで全項目実施。 ア）に社会資源冊子作成を追加及びマップへ反映する。（R 3 年 1 月目途） 伊藤会長）議事 1 について質問等ないか。 一同）質疑なし
（2）平成 3 1 年度在宅医療・介護連携支援センター活動報告	伊藤会長）事務局説明お願いします。 （事務局説明 資料 2） 伊藤会長）議事 2 について質問等ないか。 一同）質疑応答なし
（3）令和 2 年度多職種研修・市民向け講演会計画について	伊藤会長）事務局説明お願いします。 多職種研修会は新型コロナの影響で開催が遅れましたが、年度内は 2 回開催予定である。湖西市の医療・介護関係者多数集まって貰いたいところだが密となる為、会場での聴講人数は制限したい。 当日はケーブルテレビ「ウインディ」の協力により撮影、後日配信予定である。湖西市公式アカウント youtube での配信、他に「シズケア*かけはし」の動画によるオンライン配信についても S B S さんと調整

	<p>している。</p> <p>講師は医療法人社団 福在会の理事長 福本和彦先生 講話を2回に分け開催する。</p> <p>1回目：10月29日(木)「在宅の看取りについて」 2回目：11月19日(木)「在宅で専門的医療を提供することの意義」</p> <p>市民向け研修会は12月26日(土)とする。</p> <p>講師は訪問看護師、漫画家である広田奈都美氏（静岡市在住） 開催にあたり市民も募集するが多職種研修会同様、動画撮影を行う。 配信方法については、高齢者も多くパソコンやスマホ等、機器の取り扱いに不慣れな方も多いと考えられる為、数回に分け上映することを予定している。</p> <p>伊藤会長）牛田先生の補足お願いします。</p> <p>牛田委員）本来であればこの会議で研修内容を決めるのだが、多職種及び市民向け研修会内容について本日この場で検討し講師を依頼、調整するということは時間的に難しいと判断。開催方法について模索している中、福本先生は通常の研修会方式及びリモートでの研修も可能とのことから依頼させて頂いた。</p> <p>この決定についてはコロナ渦の特例としてご了承頂きたい。</p> <p>福本先生は磐田市の在宅医療で活躍しており勤務医や地域の診療所、病院等、現場の看護師等対象に在宅医療の研修の場を提供している。 なかなか診療所が聞きにくい報酬請求についても事務員向けに研修など行っている。今後の湖西市の在宅医療のためにも、連携して行きたいと考える。</p> <p>新型コロナの渦中で昨年度は「ACP」について第3回の多職種研修会で行うはずだった内容が出来なかった。他に「エーザイ」による認知症の映画上映も出来なかった。</p> <p>この2つについては中止ではなく延期とさせて頂きたい。</p> <p>市民向け研修会だが認知症講演会と比較すると市民の興味が低い。 小規模の上映会も含め、どのようなことが出来るか検討している状況である。</p> <p>伊藤会長）今年度は研修会の開催方法（人数制限やリモート等）・参加方法を模索しながら開催ということです。今までとは違う開催方法で</p>
--	--

	<p>すのでよろしくお願ひしたい。議事 3 について質疑ないか。 一同) 質疑応答なし。</p>
<p>(4) 在宅医療データベース調査項目について</p>	<p>伊藤会長) 事務局説明お願ひします。 事務局説明 資料 4)</p> <p>今年度の変更・追加点の多くは湖西市の在宅医療・介護の「現状分析及び達成される目標」と「強み」「弱み」を把握し湖西市の実績として集計値のみ現状分析で使用することが目的。集計値の一般公開なし。 新たに居宅介護支援事業所向けアンケート増やし実績のみ調査。一般公開なし。</p> <p>訪問看護ステーション及び入所施設は他施設と同様の設問だったが今年度から区別する。</p> <p>&lt;アンケート配布方法&gt;</p> <p>医師会員→湖西市医会定例会にて配布。 歯科医師会員→尾崎委員より配信。 薬剤師会員→塩野委員により配信。 〆切は 10 月 26 日(月)とする。</p> <p>伊藤会長) 議事 4 について質疑ないか。 一同) 質疑なし</p>
<p>(5) お助けブック修正追加内容について</p>	<p>伊藤会長) 事務局説明お願ひします。 事務局説明 資料 5)</p> <p>令和 3 年 1 月改訂とする。</p> <p>退院調整ルール及び社会資源を追加。巻末に別冊として記載する。 他は資料参照。</p> <p>伊藤会長) 議事 5 について質疑ないか。 一同) 質疑なし。</p>
<p>(6) 湖西市退院調整ルールについて</p>	<p>退院支援ルールについてはアンケートを行い両病院の協力を得ながら作成。</p> <p>社会資源の冊子は、地域包括支援センターの協力により作成。これから情報提供を頂きながら育てて充実したものになる。協力をお願ひします。</p> <p>伊藤会長) 議事 6 について質疑ないか。 牛田委員) 基本的なルールはこれで今回は良いが、がん末期等困難事例や今まで全く関わっていない患者など、開業医が対応しきれない場合も有る。</p>

	<p>持続型の麻薬調剤など古見薬局が対応、協力も得た。また、両病院が間に入ることも良いとも感じた。</p> <p>このような情報や個別課題等を共有、検討、浸透する機会を持ちグループワーク等で話をするのも良いと思う。</p> <p>伊藤会長) 湖西市内の開業医が個人で情報を持つより共有することで湖西市の開業医が出来る事を増やそうということですね。</p> <p>協議会で議題として挙げて行くのも良い。その他意見ないか。</p> <p>一同) 質疑なし。</p> <p>事務局) 「お助けブック」「退院調整ルール」「社会資源」の一般公開までにグループワーク員を招集し確認作業をお願いしたい。11月中旬までに開催する予定である。</p> <p>グループワーク員)(3師会及び有識者除く全員)) の了承あり。</p> <p>伊藤会長) 感染症(新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ等)の対応で施設等、困ることはないか。流行を防ぐ為の対策等あるか。</p> <p>牛田委員) ルール作りの最中である。</p> <p>現在、保健所が対応している相談業務を一般かかりつけ医が出来ないだろうかということである。入院については今まで通り保健所が対応する。10月末までに作成して欲しいとのことだが、診療所で行うには考慮する点が多い。(時間分割対応や場所、スタッフ、検査方法等)</p> <p>湖西市に於いては地域外来検査センターがある為、経過を見ながら体制を整えて行く予定である。</p> <p>事務局) 昨年度、連携支援センター“縁”が調査した「近隣の療養病床情報」の「お助けブック」への追加及び公開は見合わせることにしたい。情報は連携支援センター“縁”が管理。問い合わせがあった際は情報提供を行う。</p> <p>伊藤会長) 質疑ないか。</p> <p>一同) 質疑なし。</p>
5. 次回開催について	<p>伊藤会長) 次回協議会開催は11月26日(木)の予定。</p> <p>令和2年度第1回在宅医療介護連携推進協議会を終了する。</p>